

2021年度 大学院博士前期・後期課程ガイダンス

理工学研究科 博士前期課程

数理電子情報系専攻 電気電子システム工学コース

理工学研究科 博士後期課程

理工学専攻 数理電子情報コース

2021年4月2日(金)

2021年度 大学院教育企画委員 金子裕良



1

2021年度大学院ガイダンス

- 配布物一覧
- 学内情報システムの利用と登録
- 日本学生支援機構奨学金について
- 学年歴と祝日授業開講
- 修了要件・科目の履修について
- 各種お知らせについて
- 健康診断
- その他
- 進路説明(新入生向け)

2

配布物一覧

冊子&説明資料

※留学生用は別途

■ 紙媒体(指導教員より後日配布)

1. 履修案内(2021年度博士前期入学者向け) 【M1用】
2. 実験実習 安全の手引き 【M1用】
3. 理工学研究科 安全管理ガイドライン 【M1用】
4. ハラスメント防止ガイドブック 【M1用】

■ 電子媒体(メール送付したコース資料ページよりダウンロード)

1. 2021大学院生ガイダンスPP
2. 2021大学院生ガイダンス資料
3. 履修案内(2021年度博士前期入学者向け) 【M1用】
4. 2021時間割(博士前期) & 2021時間割(博士後期)
5. 聴講届と研究題目届

3

配布物一覧

学生証と全学統一認証アカウント通知書

- 「学生証」と「全学統一認証アカウント通知書」は指導教員から学生に後日、他のガイダンス資料と共に配布。
- 「学生証」は授業の出席確認などに必要なもので、常に携帯すること。
- 「学生証」と「全学統一認証アカウント通知書」はくれぐれも紛失しないように！
- 学生証再交付は有償。

4

学内情報システムの利用と登録 全学統一認証アカウント

- 学内ネットワーク(有線または無線LAN)にPC接続したり、履修登録システムなどを利用するためには、入学時発行される**全学統一認証アカウント**の**IDとパスワード**が必要。

パスワードの再発行など、情報システムに関する問合せは、以下の情報メディア基盤センターWebサイトを参照。

<http://www.itc.saitama-u.ac.jp/>

※ 研究室内でのネットワークの使い方は、研究室毎に異なるので、指導教員に確認する

5

学内情報システムの利用と登録 Office365メールのアカウント

- 新入生にはOffice365メール(学外から接続可)のアカウントも付与。

メールアドレス: xxx@ms.saitama-u.ac.jp

大学や教員からの連絡はこのメールアドレスで行うので、常時見ること。

※ 学科棟1Fの掲示板、理学部2号館1Fの大学院掲示板、学生センター内の学生支援課掲示板も適宜チェック。

6

学内情報システムの利用と登録 SUポータルアカウント登録

- 履修登録を行うWeb学生システムやWebClass等を利用するためには**SUポータル**への登録が必要。「全学統一認証アカウント通知書」と「普段使っているメールアドレス」を用意して、以下URLからSUポータルのアカウント登録。

<https://www.suiss.com/>

(登録マニュアル: <https://www.suiss.com/uploads/howto.pdf>)

※「SUポータル」は修了後も利用するため、ログインID、パスワードは大切に保管すること。

7

学内情報システムの利用と登録 履修のWeb登録方法

- 「SUポータル」に**ログイン**し、「埼玉大学教務システム(Link)」からWeb学生システムにアクセスし、**履修登録**を行う。

SUポータルURL: <https://www.suiss.com/>

履修登録期間は以下の通り。

1・2ターム&集中&通年 4月2日(金)~4月23日(金)

3・4ターム&集中 8月27日(金)~10月8日(金)

※ **期間外は一切登録が出来ません**

8

学内情報システムの利用と登録

Web学生システムの利用

- **Web学生システム**「お知らせ」「メッセージ」を通じて、大学から大切なお知らせを通知。有事の際に使用する生存確認システムANPICも同様。

Web学生システムに、通常利用しているメールアドレスを登録

【アドレス登録方法】

Web学生システムにログイン→学籍情報をクリック
→本人住所情報をクリック→編集ボタンをクリック
→メールアドレスを入力→確定ボタンをクリック

9

学内情報システムの利用と登録

登録住所の変更方法

- **Web学生システム**で住所変更を登録。
- 変更登録後、理工研系の窓口にて、学生証裏面に貼ってあるシールの交付を申請

10

日本学生支援機構奨学金について

- 予約採用の学生はインターネットにより「進学届」を提出。ID・パスワードは学生支援課奨学支援コーナーで教えてもらうこと。奨学生採用候補者決定通知と学生証を持って奨学支援コーナー窓口へ。

- 新規募集説明会

以下の統合キャリアセンターSUホームページ内で日時場所の情報を掲載予定

<http://www.saitama-u.ac.jp/support/shougaku/>

11

日本学生支援機構奨学金について 奨学金返還免除

■ 第一種奨学金（無利息） ■

1. 死亡又は精神若しくは身体の障害により返還ができなくなったとき。
2. 大学院において第一種奨学金の貸与を受け、在学中に特に優れた業績をあげたとき。（特に優れた業績をあげた大学院第一種奨学生に対する返還免除制度）

- ・論文発表
- ・講義の成績
- ・表彰 など

12

学年歴と祝日授業開講

- 学年歴は以下URLを参照

<http://www.saitama-u.ac.jp/student/>

- 授業開始日

第1ターム：4月12日(月) 第2ターム：6月14日(月)

第3ターム：9月27日(月) 第4ターム：11月30日(火)

- 祝日の授業開講

7月22日(木祝)、7月23日(金祝)、11月3日(水祝)

代わりに、以下の日は休校

4月30日(金)、8月20日(金)、1月4日(火)

13

学年歴と祝日授業開講

4学期制の開講形態

- 原則として、次の2つの形態で開講します。どちらも従来通り合計で15コマの開講となります。

1. 4学期制を適用する場合：1つのターム内にて
週2コマ開講
2. 従来の「前期(=1・2ターム連続)」「後期(=3・4ターム連続)」を適用する場合：連続する2つのターム内にて**週1コマ開講**

14

修了要件・科目の履修について 履修案内と時間割、履修計画

- 入学時に配布された「履修案内」に沿って、修了に必要な科目を履修すること。
※ 新入生の「履修案内」は指導教員より配布
- 「時間割」は以下のURLの「お知らせ」欄から入手。
<https://risyu.saitama-u.ac.jp/portal>
- 講義の内容は、「Webシラバス」を参照。

Web学生システム
のQRコード



15

修了要件・科目の履修について 履修登録と聴講届・研究題目届

- 履修登録は、①Web履修登録、②「聴講届」の理工研係への提出(紙媒体orメール)が必要。
- 新入生は、同時に「研究題目届」も理工研係へ提出(紙媒体orメール)する。
- 「聴講届」と「研究題目届」共に、指導教員の確認(承認印)が必須

用紙ダウンロードURL:

<http://www.saitamau.ac.jp/rikogaku/student/office.html>

提出メールアドレス:

rikogakuken9@gr.saitama-u.ac.jp

16

修了要件・科目の履修について

履修案内と時間割、履修計画

- 履修計画は、学位論文を作成するために必要な科目等を**指導教員に確認した上**で作成。
- 特別研究等の通年科目については、入学月(4月 or 10月)に沿った講義番号で登録。
- 履修する科目がない場合でも、「今学期は履修しない」をチェックし、「聴講届」を提出。
- 博士後期課程のみ：履修登録の前に各開講科目の授業担当教員に連絡・確認。

17

2021年度開講科目(電気電子システム工学コース)

電機制御特論(2)	スマートセンシング特論(2)
電力工学特論(2)	人間支援システム特論(2)
エネルギー制御特論(2)	レーザー工学特論(2) 【開講せず】
先端計算機工学特論(2)	量子光デバイス工学特論(2)
超伝導集積回路工学特論(2)	有機半導体工学特論(2)
マイクロ波回路特論(2)	半導体工学特論(2)
電磁波工学特論(2)	電気電子工学特別講義(2)
電磁界解析特論(2)	←インターンシップ
光エレクトロニクス物性特論(2)	◎電気電子工学輪講(1)
先端エレクトロニクス材料特論(2)	◎電気電子工学特別研究 I (6)
情報通信システム特論(2)	電気電子工学特別研究 II (6)
デジタルシステム特論(2)	(コース共通科目)
光波センシング特論(2)	数理電子情報特論 I (2)
電子応用計測特論(2)	数理電子情報特論 II (2)

修了要件 **必修科目7単位**および**選択科目(自コース)13単位以上**を含め**30単位以上修得**

特別研究 IIを履修するには、**特別研究 I**の単位修得が必須

18

修了要件・科目の履修について 電気電子工学特別講義

- **電気電子工学特別講義 2単位**
インターンシップによる単位認定

対象学年： 1年次

履修期： 通年

担当教員： 前山光明教授(就職担当教員・M2)
矢口裕之教授(就職担当教員・M1)

インターンシップを希望する学生は4月中にインターンシップ保険に加入すること

修了要件・科目の履修について 数理電子情報特論II

- **数理電子情報特論II 2単位**

電気電子、情報、数学の共通のオムニバス講義

電気電子の担当回は産総研の連携教員が講義

時間割： 3・4 水 5時限

履修条件上、他コース科目と同じ扱いだが、他分野の基礎的な知識や電気電子の最先端の話題が聞けるので、原則聴講することをお勧めする。

2021年度開講科目(数理電子情報コース(D))

必修科目

◎特別演習 I (2)

◎特別研究 I (2)

その他開講科目は履修案内および時間割表を参照

修了要件

必修科目4単位および選択科目8単位以上を含め12単位以上修得

自分の入学年度の履修案内を参照

21

修了要件・科目の履修について Web履修登録

- 「SUポータル」にログインし、「埼玉大学教務システム」からWeb学生システムにアクセスし、履修登録を行う。

SUポータルURL: <https://www.suiss.com/>

履修登録期間は以下の通り。

1・2ターム&集中&通年 4月2日(金)～4月23日(金)

3・4ターム&集中 8月27日(金)～10月8日(金)

Web履修登録をしないと単位が修得できないので、期間中に必ず自分で確認・修正を行うこと。

履修登録のキャンセルも、指示された期間内に行う。

1・2ターム&集中 4月24日(土)～5月10日(月)

22

修了要件・科目の履修について 既修得単位等の認定

- 入学前の既修得単位は、博士前期課程で15単位、博士後期課程で6単位まで認める。
学部のとき履修した大学院科目の単位、他大学大学院の単位等
- 「既修得単位等の認定」を申請する場合には、所定の書式の用紙を理工研係から入手し、院教育企画委員(R03:金子)の承認の上、理工学係に提出。
記入した用紙を添付して院教育企画委員にメール送信。
返信メールと一緒に用紙を理工学係に提出(紙媒体orメール)

23

修了要件・科目の履修について 学部等講義の履修

- 教育上必要と認められる場合、履修可
指導教員と講義担当教員の承認が必要
- 教育学部の講義は履修登録期間(年2回)で3科目以内(1・2タームで3科目、3・4タームで3科目)
- Web履修登録せず、履修登録期間内に所定の様式の書類を理工研係に提出。
様式入手や提出方法等は、Webシステムの「お知らせ」や理工研係窓口で確認

24

修了要件・科目の履修について 他大学院や研究所での研究指導

- 他大学院又は研究所で研究指導を受ける場合、「履修願」を理工研係へ提出する必要あり。
本学連携教員のもとでの指導を除く
- 理工研係に相談のうえ、先方の内諾がとれたら、「履修願」と「研究開始届」を理工研係に提出。

25

修了要件・科目の履修について 教育職員(専修)免許状について

- 学部課程で取得できる教育職員免許状を取得している学生は、本コースの博士前期課程を修了すると工業の専修免許状も取得できる。
- 詳細は、履修案内p.41～、表2を参照
特別研究I, II等は単位対象外なので要注意

26

修了要件・科目の履修について 成績照会と成績評価方法

- 各ターム終了後Web 学生システムにて成績を開示
成績表(書面)については、希望者にのみ学務窓口で交付
- 成績評価
 - 「GP評価」 2017年4月以降の大学院入学者
 - 「素点評価」 2016年10月以前の大学院入学者

修了要件・科目の履修について 休学・退学について

- 通算して3年を超える休学はできない
- 休学・退学を希望する場合、希望する日の1ヶ月前に理工研窓口へ

各種お知らせについて

- 全学メールシステム (Office365) を通じて大切なお知らせを通知する場合あり
- 携帯メールへ転送設定すること
- 学科棟1Fの掲示板、理学部2号館1階にある大学院掲示板、学生センター内の学生支援課掲示板もチェックすること
- 理工学研究科ホームページも参照
<http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/>
「在学生のみなさんへ」「事務室からのお知らせ」

29

健康診断

- 学生定期健康診断は、完全予約制による実施。
- SU ポータルにログインし、「健康診断予約」から、Web 問診を受けた後、受診可能となっている日時に都合の良い日時を一つだけ選んで予約。
- 受診日/受診内容(4月3日から予約開始予定)
M1・D1: 10月以降(未定)/Web問診・胸部レントゲン
M2・D3: 4月19日～5月21日(水以外)/全項目
D2: 4月3日～/Web問診
- 詳細は保険センターホームページを参照
<http://www.saitama-u.ac.jp/hoken/hoken/index.html>

30

その他 1

- 教育・研究活動中に生じる事故に備えるため《**学生教育研究災害傷害保険**》に加入すること。
- インターンシップ(特別講義)を受講する場合はさらに《**学研災付帯賠償責任保険**》を追加
- 学務部学生支援課で申し込み
- 詳細は大学ホームページで「保険」検索
- 留年生は保険期間が切れている可能性があるため、改めて加入の手続きを！

その他 2

- 理工研から重要な情報をメールで連絡することがあるので、聴講届には普段使用する(定期的に確認する)メールアドレスを必ず記入すること。
研究室の内線番号もできる限り記入すること。
- 郵便物は自宅宛に届くように！
- 内部進学者は自動発行機で学部時代の証明書を入手できる。ただし、学部のGPAが記載された成績証明書は出身学部の学務窓口に発行を依頼すること。

電気電子システム工学コース M1年生向け 進路説明

1. 令和2年度卒業、修了生の進路の状況
2. 卒業、修了後の進路
3. 進学（埼玉大大学院、他大学院も）
4. 就職
5. 新M1の学生へアドバイス

担当 前山

令和2年度就職・進学状況 2021年4月

1. 令和2年度就職・進学状況
(注電気電子システム工学科学生)
 - 1) 学部卒業(72名): **進学58名**(内他大学院0名)、**就職11名**(内公務員0名)、卒業後進路決定(3名)
 - 2) 大学院修了(61名): **就職59名**、進学1名、帰国(1名)
1. 研究開発が主体の企業は大学院修了者が中心
2. 設備の運用が主体の企業は、大学院卒と大卒の差は少ない

■進路の選択肢・・・就職・進学など



「就職」とは民間企業に行くことだけではなく、公務員・教員になること、NPOなどの団体の一員になる、起業することも指す

進路選択は「生き方」に大きく影響を与える。選択肢を理解して、自分の意思で決めることが大事。

Copyright (c) by Recruit Career Co., Ltd. All rights reserved



進学について

大学院博士課程への進学

現在の研究をさらに突き詰めて研究を志望する学生は、博士課程への進学の道があります。

入試は、8月下旬（場合により2次、3次募集もある）

詳細は指導教員に相談してください。

企業求人状況

1. 求人状況:

様々な業界、数多くの企業からの求人

電力、鉄道・通信、精密、総合電機、家電、
半導体、自動車、電子部品、公務員、など

新しい分野: 航空、宇宙産業

2. 企業が求める人材

意欲が溢れ、コミュニケーション能力のある人

自己主張ができる人、マニュアルにないアピールができる人

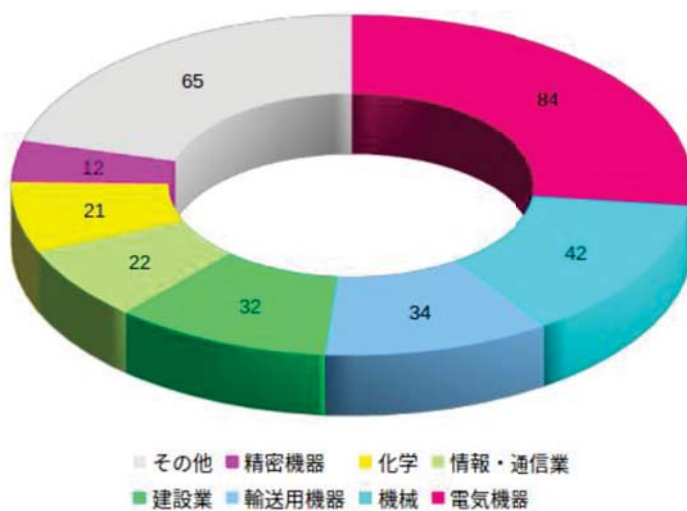
3. 学校推薦と自由応募の割合—おおよそ

推薦: 大学院生 98%、学部生 62%

結果: 大学院生 4/5 推薦で内定、1/5自由で内定

学部生 1/4 推薦で内定 3/4自由で内定

令和3年(2022年)度卒業、修了生 向求人票受付状況: 現在進行中



3/25までに届いている業
種別の求人票(310社)

業種	主な企業名
電気機器	キオクシア,京セラ,東光高岳,東京エレクトロン,東芝,日本電気,パナソニック,日立製作所,富士ゼロック,ファナック
情報・通信業	日立情報通信エンジニアリング,リコーITソリューションズ株,NTTデータ,NTT東日本,NECプラットフォームズ,日立システムズ
精密機械	オリンパス,セイコーインスツル,ニコン,ミットヨ
機械	荏原製作所,シチズンマシナリー,ダイキン工業,日本精工,村田機械
輸送用機器	いすゞ自動車,川崎重工業,スズキ,ダイハツ工業,日産自動車

新M1の学生へ

入学して早々ですが、約半年過ぎると進路を真剣に考えることになります。研究室の先輩などからも就活の説明を聞き、自分の進路を決める参考にしてください。

また、夏休みに「インターンシップ」に参加して企業での活動や、雰囲気进行研究するのも良い方法です。

☆学部3年生及び新M1を対象とした進路説明会を5月ごろ開催する予定です。日時は決まり次第連絡します。

以上で進路説明会は終了です。